

キャッチ

# CATCH

VOL.90

2019.7



西東京市図書館

# 本の中で夏を感じよう

～涼しい室内で読書！！～

## 『ウエズレーの国』

ポール・フライシュマン 作 ケビン・ホークス 絵

千葉茂樹 訳

あすなろ書房

夏休みになると、自由な時間が増えて色々な事ができますよね。ですが、夏休みの自由にはもれなく宿題もついてきます。昔夏休み終盤になって自由研究が終わっておらず、ラスト三日で調べ物をして出した、という苦々しい思い出がある人は自分の他にもいるのではないでしょうか。

そんな自由研究。大半の人は工作か調べ物などをしていたと思います。しかしこの本の主人公であるウエズレーの自由研究はスケールが違います。なんと彼は自由研究で「文明作り」をしたのです。

作物を育て、食べ物を得て、衣類を作り、薬を作り、なんと最後には文字まで作り出してしまう。そんなウエズレーの自由研究は、絵本という形で書かれているからこそ臨場感を持って読み進めることができます。

先に書いた通り、この本は絵本です。ですが、この本の作者であるポール・フライシュマンさんは歴史や自然科学をテーマとした書物を多く書いており、その知識を生かして書かれたこの絵本は、小さな子供でなくとも楽しめる内容になっています。まだ読んだことがない方は「この年になつて絵本なんて…」と思わず、ぜひ読んでみてください。

# 『シンデレラウミウシの彼女』

如月かずさ 著  
講談社

ガクとマキは兄弟みたいだと他人からよく言われるが、実は幼稚園からの幼馴染だ。ガクはマキのことを弟のように、マキはガクを兄のようにと接していた。小学生のときには、水族館で、ガクはマキとシンデレラウミウシを見ていた。水槽の横のプレートの説明文に書かれていた「雌雄同体」という言葉の意味をマキは尋ねてきた。ガクは「雌と雄の区別がないことだよ」と教えると同時に「めんどくさくなくていいな……」と呟いてしまった。マキは不思議そうに見つめてきたが、自分でもなぜ言ったのかがわからなかった。

中学二年の夏休みの最終日。マキと帰っていると、急にガクの好きな人の話題になった。マキはガクの恋愛に興味津々だったが、ガクは言わなかった。別れ際に「応援してるから」とマキに言われたが、ガクは困惑していた。そう、こんなにも頼りなに幼馴染であるマキにも好きな人が言えない理由。それは、ガクはマキのことが好きだからだ。その日の帰り、ガクは部屋で「マキが女だったらよかったのに」と思ってしまう。

そして、二学期の初日マキは学校に来ていなかった。マキから「助けて」というメールがきて、驚いたガクはマキの家を訪ねた。部屋に入ると、なんとそこには女子になっているマキがいたのだ！

夏と言えば恋愛！ そう思って今回私は普通の小説とは一味違う恋愛小説を選びました。この小説は現在社会でも注目されているLGBT（※）のことを書いた本で、ただ面白いだけではなく同性愛者の気持ちがわかる本もあります。また、この小説はとても読みやすい作品となっているので夏休みの読書関連の課題にもおすすめです。是非皆さん読んでみて下さい！

※LGBT（エル ジー・ビー ティー）

L：レズビアン（女性同性愛者）

G：ゲイ（男性同性愛者）

B：バイセクシュアル（両性愛者）

T：トランスジェンダー（体と心の性別が一致せず違和感をもつ人）の略称。

# 『世界でいちばん長い写真』

菅田哲也 著  
光文社

「夏と言えば」と言われて思いつく本…。いろいろありすぎて思い付かず、なにをしたいかを考えた。最初に思い付いたのは青春がしたい！だった。それも甘酸っぱいやつじゃなくてキラキラわくわくのやつ。そこで見つけたのが今回オススメする本、“世界でいちばん長い写真”だ。

世界でいちばん長い写真ときいて、誰もがまず首をかしげるだろう。ここで書かれている長い写真というのは、物理的に世界でいちばん長い写真のことである。さて想像できるだろうか？

主人公の宏伸は人気者だった親友の洋輔が転校してから、特になにかをしたいわけでもなく、だらだらと何かが抜けたように過ごしていた。そんなある日、祖父がやっている汚い古道具屋で大砲みたいにごっつい不思議なカメラに出会う。そのカメラは世界一長い写真が撮れるカメラだった。その日から宏伸の日常はキラキラと動き始め…。

この本の作者、ほんだてつや菅田哲也さんは“武士道シックスティーン”を書いた人と言ったらわかる人にはわかるだろう。青春を表現するのがめちゃめちゃ上手い人だ。主人公のモヤモヤ。思春期特有の心のなかでの葛藤や恐れ。それでも自分の好きなものに飛び込んでいく挑戦。この本にもそれらがつまっていることは約束しよう。

これから夏休み、本は読みたいけど、何にしようか悩んじゃう…って人や、あんまり時間がなくて…って人がいたらぜひ読んでみてほしい。テンポがはやいからスルスルと読めるから。まずは探してみて、1ページだけ読んでみて。モヤモヤしてくるだろうから。

# 『ミッキーマウスの憂鬱』<sup>ゆううつ</sup>

松岡圭祐 著  
新潮社

今年の夏はみなさんのように過ごす予定ですか？私は初めての高校生としての夏休みなのでたくさん遊びたいと思っています。（笑）

これを読んでくださっている方の中には、私と同じように楽しい夏休みにしたいと思っている方がたくさんいると思います。

夏休みに東京ディズニーランドに出掛ける方もいるのではないでしょうか？この本は東京ディズニーランドの裏側が記されています。東京ディズニーランドといえば、夢を与える国です。この本には夢の国ができるまでのことが書いてあります。東京ディズニーランドに行ったことがある方は、所々、不思議に思うことがありますか？例えば、ジャングルを旅する「ジャングルクルーズ」の船長が船の操縦が上手な理由など……。その不思議なことの仕組みが書かれています。

ここでネタばらしはしませんが、東京ディズニーランドはたくさんの工夫をして、夢の国を創り上げ続けていることがよくわかります。夏休みに行こうと考えている方はこの本を読んで少しでもより知ってから出掛けると、もっと楽しめると思います。

ぜひ読んでみてください！

さてこの夏、きみだけの一冊を見つけよう♪

# YA! YA! ひろば



...ひよりが丘図書館



...柳沢図書館

初トーコーです!!

今回は、「復活!! 文化学園文芸部」という本の主人公、マイニちゃんを書きました。この本の作者はやつねかおるさんという方なんですが、この人の本、むろん好きなんですよ!! 人生が変わったと言てもいいぐらい。本当にね、この本で将来の夢見つけたんですよ!!(夢は作家になることです)



ペンネーム  
さとうじあ

このリリース懐かしい!  
「作家」になる夢  
がんばってください♪



初めまして！初々うこうです。なちる といいます。すろしくお願ひます  
カラスが好きなので、カラスの絵を描きました(下手だけど)。  
オススメの本をやこうかな。

私のオススメの本は「カラスの教科書」(松原始)です。

カバー・サイン&イラストをかいでいる植木ななせさんの絵が、なかなかいい  
です。植木ななせさんは「旅するミシン店」という店をやっているので、いつか行  
きたいと思います。

「カラスの教科書」は普段悪者とされているカラスの一生、種類、食べ物  
について、くわしく書いてある本です。分かりやすくて、とても面白いです。

↓大章ちわかりにくくいし、で、おもしろい、どんな本?みたいにねると、思います(笑)  
ごめんなさい!!

↓お、とにかく面白い本なので  
読んでみてください。

最近は、カラスを横に  
むすんだ、一本むすびでやめた話  
をねりに告白してます(笑)(笑)(笑)

なんか...他の方みたいに  
面白いことは書けませんが  
よろしくお願ひします。

← ガ  
ガ  
ガ  
ガ  
よ、でも、これだけでも大丈夫です。  
↓ メントいたがんば  
うれいです。

「カラスの教科書」の挿  
し絵のカラスくんはか  
くて可愛いですよ。  
まさかその絵を描い  
た人がお店をや  
っていたとは...。自分  
もいつか行ってみたい  
です!!

「にっぽんカラス スーパービジュアル版」(松原始)  
の写真を参考にしてかいなーですが...  
カラスがどんなガードをしているのかな?とか...?

## 新刊ピックアップ

### 「秘密をもてないわたし」

ペニー・ジョエルソン／著 河井直子／訳  
KADOKAWA

14歳のジェマは、重度の脳性まひのため話すことや自分の意志で身体や表情を動かすことができません。両親と妹と弟、そして介護ヘルパーの女性サラと暮らしています。時々家にやってくるサラの恋人ダンは、一見好青年ですが他の人がいないところでジェマに心無い言葉をぶつけます。ダンの二面性を知っているのはジェマだけですが、それを他の人に伝える手段がありません。ところがある日、ジェマはダンが近所でおきた殺人事件に関わっていると確信します。

殺人事件をめぐるサスペンス・ミステリーにハラハラする一方で、ジェマの自分の無力さを悔しく思う気持ちや、不安や絶望を乗り越えていく勇気に引き込まれる物語です。

### 編集後記

今回から編集部便に加わりました、アオイです。  
まだ慣れていないことも多いですが、楽しくやっていければ、と思っています。  
よろしくお願ひします

アオイ

編集後記を書くのが少し  
ぶりなはずです  
高校生活も2年目になり、  
勉強も部活動も忙しくて  
大変です 本を読む時間  
もなかなかとれなくて  
最近読めてません。  
そりいえば、ホグー・ボンバーが好きなんです  
けど、この前ライヴに当選  
したんです！ わあ、ちゃうれしい  
です。このライヴのために  
毎日頑張りたいです！（今回  
表紙描かせてもらいました）  
すす

タレント「まだいた人  
だ」という声がどこかから  
聞こえてくるのだとか……。  
少し時間がかかることに  
なったかな~と思って  
いたら、まさかの終電  
(間際)帰り(?)。  
おかしいな~？  
ついでに本読め  
たい!!  
誰か時間ください(?)  
かと